

2025 Vol.14

奇跡のピアノ コンサート

樺細工で生まれ変わった

4/12(土) ピアノ 佐市
月の光 ドビュッシー
幻想即興曲 ショパン ほか

4/13(日) フルート ピアノ 菅原寿恵 山崎圭子
ロマンス サン=サーンス
ミニヨンの主題による幻想曲
タフANEL ほか

4/19(土) ピアノ 齋藤洋
小犬のワルツ ショパン
ジユ・トウ・ヴ サティ ほか

4/20(日) メゾソプラノ カウンターテナー 齋藤琴美 三浦央典
ピアノ 大谷祥子
春の信仰 F.シューベルト
春よ P.A.ティリンデッリ
さくら横ちよう 別宮貞雄 ほか

4/25(金) ピアノ 山田朗子
日本の四季 山田朗子/編
月の光 ドビュッシー ほか

4/27(日) ピアノ 近藤美穂子
映像第1集より I.水の反映 ドビュッシー
ロマンス 武満徹 ほか

4/29(火) 秋田県立大曲高等学校合唱部
指揮 渡邊雄大(大曲高校教諭) ピアノ 倉持千恵子
花 武島羽衣/詞 瀧廉太郎/曲
宿命 藤原聡/詞・曲
愛を込めて花束を
越智志保・多保孝一・いしわたり淳治/詞 多保孝一/曲 ほか

13:30~14:10 無料

館内の展示をご覧いただくには観覧料が必要となります。

ピアノのメンテナンスのため募金箱を設置しております。
ご協力いただけましたら幸いです。

角館町平福記念美術館

秋田県仙北市角館町表町上丁4-4(武家屋敷通り)
TEL 0187(54)3888

駐車場は美術館向かい大駐車場
(有料1日500円)をご利用ください。

X(旧Twitter)
@kabazaikupiano



公式ホームページ
<https://kabapiano.org/>



▶裏面もご覧ください

主催
Otoを楽しむ会~古きピアノに樺のアート・プロジェクト~
お問い合わせ
▼ototano.kabapiano@gmail.com

奇跡のピアノとは

昭和29年(1954年)秋、秋田県仙北郡神代村(現仙北市神代)小松小学校の子どもたちのために、村とPTAが協力して購入したピアノです。村の教育予算の7割にも当たる高価な物でした。

2008年、学校改築に伴い廃棄される寸前に私たちとピアノは出会いました。塗装はボロボロ、傷だらけ。

“子ども達のために尽力してくれた先輩たちの想いを、ピアノの音色と共に仙北市に残したい。”

傷んだ外装に伝統工芸の樺細工を貼りたいという私たちの願いを伝統工芸士の高橋正美さんが受け止めて下さり、塗装は飯金屋さんが、ピアノの運搬は友人たちが引き受けてくれました。

角館出身のテノール歌手本田武久さんと、秋田市出身のピアニスト鳥井俊之さんが何度も資金集めの為にコンサートを開いてくださり、2010年3月、大勢の方々の想いが一つになり、ピアノはよみがえりました。鍵盤のふたの裏側と譜面台は手を加えず当時のままに残っています。

2012年秋、本田武久さんは病のため41才で亡くなりました。調律師さんも1966年から携わってくださった大友佐十郎さんから朝野正春さんに引き継がれ、ピアノは新しい時代を迎えました。

「奇跡のピアノ」がいつまでも愛され聴く人の心に奇跡の種を蒔いてくれることを願っています。

Otoを楽しむ会～古きピアノに樺のアート・プロジェクト～ 代表 安藤満里

佐市 ピアノ

秋田県潟上市出身。

2014年パリ・スコラカントルム音楽院ピアノ科入学。

2017年パリ・スコラカントルム音楽院ピアノ科ヴィルトゥオーゾ技法課程を最優秀の成績で修了、受賞者コンサートに出演。

同年パリ・エコールノルマル音楽院作曲課程修了。

現在、秋田県潟上市の老舗佃煮屋株式会社千田佐市商店を運営するかたわら、後進の指導、各地での演奏活動、イベント企画に励む。

また、エフエム秋田「クラシックの扉」のパーソナリティーを務める。

菅原寿恵 フルート

秋田県横手市生まれ。

秋田県立横手城南高等学校より武蔵野音楽大学音楽学部器楽学科卒業、同大学特修科、東京藝術大学音楽学部別科修了。

2000年度東京文化会館新進音楽家オーディション合格。同会館主催演奏会に出演。

2006年～2009年聖霊女子短期大学音楽科フルートコース講師。

令和4年度木内音楽賞受賞。

山崎圭子 ピアノ

秋田市出身。秋田県立秋田高校、桐朋学園大学音楽学部ピアノ専攻卒業。

1985年全東北ピアノコンクール第1位、文部科学大臣賞受賞。

秋田市文化選奨、木内音楽賞、秋田県芸術選奨を受賞。

これまでにアトリオン音楽ホールにて10回のソロリサイタルを開催するほか、協奏曲ソリスト、室内楽等県内外で演奏活動をする。

聖霊女子短期大学、秋田大学教育文化学部各非常勤講師を経て、現在も後進の育成にあたっている。(公財)日本ピアノ教育連盟会員。

斎藤洋 ピアノ

武蔵野音楽大学ピアノ科卒業、同大学院修了。1985年、東京でリサイタルを開催。86年より秋田を拠点に活動。12回のソロリサイタル、3回のデュオリサイタル(2台ピアノ)の他、多彩なレパートリーで多くのコンサートを企画、開催している。最近では「音楽の旅～ウクライナ」(2024年)、「3時の名曲カフェ」(24年8月、25年1月)、秋田市民講座「ショパンの世界」(24年)など。秋田県芸術選奨受賞、木内音楽賞受賞。井上清湖、高橋英雄、西勇夫、北川暁子、G.バルゲ、M.M.シュタインの各氏に師事。日本赤十字東北看護大学非常勤講師、元・秋田大学准教授、元・聖霊女子短期大学非常勤講師。秋田カルチャースクール講師。木内音楽賞選考委員。日本ピアノ研究会秋田支部長。

齋藤琴美 メゾソプラノ

国立音楽大学声楽学科卒業。

第39期二期会オペラスタジオ本科修了。

バーゼル国際声楽コンクールプロフェッショナルの部、印西国際音楽コンクールアーティスト部門、下田国際音楽コンクール一般部門他、入賞、入選。

EDIT SIEGFRIED-SZABO国際ヴォーカルコンテスト K部門最高位受賞、木内音楽賞受賞。

二期会会員。おんぷの会会員。聖園学園短期大学非常勤講師。秋田カルチャースクール講師。コール虹指導者。『花かげ会』楽しく歌を歌う会指導者。

声楽を小野真弓、曾我榮子、藍野流、土師雅人、市川倫子、藤井多恵子の各氏に師事。

三浦央典 カウンターテナー

秋田市出身。山形大学地域教育文化学部地域教育文化学科文化創生コースを卒業。

第25回全国童謡歌唱コンクールグランプリ大会において金賞を受賞。

第26回秋田県青少年音楽コンクール声楽部門 大学生・一般の部において金賞及び最優秀賞を受賞。

大正琴・文化箏「花かげ会」～佐々木嶺松追悼コンサート～に出演の他、これまでに多数のコンサートに出演。

声楽を齋藤琴美、藤野祐一、深瀬廉の各師に師事。

大谷祥子 ピアノ

東京学芸大学教育学部D類音楽科卒業。アトリオン音楽ホールにおける6回のピアノリサイタルなどのソロ活動をはじめ、ピアノ協奏曲の協演や様々なアーティストとの共演などの幅広い演奏活動を経て、現在は主に後進の指導にあたる。これまでに秋田市文化選奨、木内音楽賞を受賞。故菅原とし子、上原麗子、上原興隆の各氏に師事。秋田市にてピアノ教室を主宰。秋田大学教育文化学部非常勤講師。秋田ゲープハルト会会員。

山田朗子 ピアノ

秋田市出身 聖霊女子短期大学音楽科卒。20年木内音楽賞受賞。21年「ミュージアムコンサート」(横手近代美術館) 22年「築地利三郎先生寄贈ピアノを囲むコンサート」24年リバーロードコンサート、秋田県図書館口ピアコンサート、あきた絵文2026合同合唱団に参加。

25年13回目の朗(あき)コンサートを予定している。現在ヤマハシステム講師、聖霊女子短期大学こども専攻非常勤講師

近藤美穂子 ピアノ

秋田市生まれ。聖霊女子短期大学音楽科首席卒業。

2008年よりソロリサイタルを開催、2018年にデビュー10周年記念ピアノリサイタルを秋田と東京で行う。

2024年ピアノとタロットのコラボレーション「星と音楽とタロット」コンサートシリーズを開催。

現在あとりえむじく主宰。ピティナ秋田ふきのとうステーション代表。ピティナ・ピアノステップアドバイザー。

また、タロット・四柱推命による占い鑑定を行っている。

秋田県立大曲高等学校合唱部

大曲高校合唱部は、『心に響く、豊かな音楽を』をモットーに、多くの方々に支えていただきながら活動を続けています。いつも聴いてくださる皆様や地域の皆様からの温かい応援があってこそできていることだと思います。心に言葉以上の感動が“響く”ように、高校生ならではの自由で“豊かな”表現ができるように、部員一人ひとりが歌と向き合う日々を過ごしています。感謝の気持ちと情熱をもって、今年も精一杯演奏いたします。皆様のお越しを楽しみにお待ちしております。